

イベント名	令和7年度 ひきこもり支援実務者連絡会
講師	助言者 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 医師 三木 浩司 氏 話題提供・事例提供 ワークネット北九州 センター長 川口 真一郎 氏
開催日時	令和7年12月12日(金) 18:30 ~ 20:30
開催場所	総合保健福祉センター(アシスト21) 5階 精神保健福祉センター セミナー室1
参加者数	10名(保健師、精神保健福祉士、社会福祉士など)
内容等	<p>ひきこもりの問題に関わる支援者が一同に会し、情報交換を行うことで、連携のためのネットワークの構築や互いのスキルアップを目指すことを目的として開催するもの。</p> <p>今回は、北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」から、厚生労働省が令和7年1月に発行した「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」の説明をしていただいた。</p> <p>その後、ワークネット北九州から「ひきこもりから再チャレンジを始めた方への支援の実際～障害福祉サービス事業所の事例を通して～」をテーマに事例を発表してもらい、それについて各グループで検討した。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">• 様々な施設の方と話げできたことが良かったです。• 支援の過程を語っていただいたことで移行支援における支援をイメージできました。• 事例の紹介、とても良かったです。一人の方と向き合う姿勢を学ばせて頂きました。ありがとうございます。